

伝統文化である日本酒を、ここ千葉県から他県・世界の日本酒ファンへ届けたい

「CHIBA SAKE」2020年10月1日（木）サイトオープン

千葉県内28の酒蔵、日本酒137種類を集結させた千葉発の新たなWEBサイト

酒類、食品総合卸の千葉県酒類販売株式会社（本社：千葉県千葉市中央区、代表取締役社長：飯沼 喜規）とインターネットサービスを展開する株式会社オニオン新聞社（本社：千葉県千葉市中央区、代表取締役社長 山本 寛）は共同で、日本酒の日である10月1日（木）に、地方創生に貢献する千葉県産酒を大集結させた、新たなWEBサイト『CHIBA SAKE（<https://chibasake.com>）』をオープンいたします。

このサイトでは、千葉県内28の酒蔵、日本酒137種類、その他酒類46商品をラインナップ。豊富な千葉県産酒の中からお好みのお酒を購入できます。

令和元年に千葉県を襲った台風被害。復旧、復興に向けて歩き出したのも束の間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出禁止、自粛ムード、イベントキャンセルにより日本酒の販売量は壊滅的に減少しています。

日本酒の国内出荷量が減少傾向にある中、日本食ブーム等を背景に、輸出量は増加傾向となっており、令和元年の輸出数量は約25千klと、この10年で倍増。全出荷量に占める日本酒の輸出割合は、約5%となっています。

また、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移しており、消費者の志向が「量から質」へと変化してきています。

千葉の豊かさと魅力がぎゅっと詰まった日本酒を通じて、コロナ禍で混迷している地域経済を元気にしていくために、千葉県28の酒蔵が大集結し『CHIBA SAKE』が生まれました。このサイトオープンをきっかけに、日本酒から食や暮らし、観光など、千葉県の楽しさが再発見され、地域が活性化することを目指しています。



一本リリースの5つのポイント

- 地方創生に貢献する千葉県産酒を大集結させた、千葉発の新たなWEBサイト。
千葉県内28の酒造、日本酒137銘柄、その他酒類46商品をラインナップとし、千葉県産酒を通じた新たな経済圏を創出します。
- コロナ禍の今こそ顧客とダイレクトにつながる「D2C」ビジネスモデルを取り入れ、オンラインxオフラインを並行させる「ハイブリッド型」ビジネスモデルを展開。
- 古くから強く地域に根ざした千葉県産酒ブランドの付加価値向上、新たな産業の創出や、地域ブランドの確立を目指します。
- 日本酒の造り手の顔が見えるWEBサイトを目指します。地域と共に歩んできた歴史や、酒造りへのこだわりなど、酒蔵ストーリーや、心を動かす記事コンテンツを充実させます。
- 海外展開も視野に入れ、国内サイトだけでなく、海外向けサイトも展開予定です。

ネーミングとロゴに込めた思い



千葉県内にある28の酒蔵と日本酒ファンをつなぐプラットフォーム『CHIBA SAKE』。ここ千葉県から、日本、世界へ千葉県の銘酒を広げていきたい思いを込めて『CHIBA SAKE』と名付けました。ロゴは日本の伝統の柄である「唐草模様」をモチーフに、「チバ」「サケ」という言葉をグラフィカルに表現しています。

ビジョン：「千葉のお酒は楽しい。」

—千葉の日本酒から日本を元気に。千葉のお酒で楽しい日々を創造していきます—

地域の自然や歴史、文化を象徴し完成する日本酒は、千葉県豊かなさと魅力がぎゅっとつまった一品です。

また、大切な人への贈り物やお祝いのシーンなど、人生の節目にも寄り添い、日常も豊かにしてくれます。そんな日本酒に惚れ込むチームCHIBA SAKEは、千葉県の日本酒を通じて、コロナ禍において混迷する地域経済を元気にしていく象徴となり、日本酒から千葉県の楽しさが発見されていくことを目指しています。

コンセプト：「日本酒は難しいから、楽しいへ。」

—初心者にもやさしいサイトづくりで新たな日本酒ファンを獲得します—

身近だけれど、わからないことがたくさんある日本酒。『CHIBA SAKE』では、「何を買えばいいかわからない」、「どんな日本酒がおすすりめなの?」といった難しさを解決するために、5つのことを大切にサイトづくりを行っていきます。

**CHIBA SAKE
5つの特徴**

- 1: はじめての人でもわかりやすい・探しやすい日本酒サイトへ。
- 2: 販売する商品の蔵元へは全て訪問し、直接の想いを届けます。
- 3: 28の酒造が参加するから実現できる多彩な組み合わせやセットプランを提案。
- 4: ユーザーの皆さんの声を届け楽しい商品、お酒づくりにも挑戦していきます。
- 5: オンライン、オフラインのイベントを多数開催し、日本酒LOVERのコミュニティへ。

千葉県28の酒造情報一覧

千葉県28の酒造が参加。千葉市から県内・県外へ日本酒文化を発信します。

■北総エリア

飯沼本家

印旛郡酒々井町馬橋106



300年の伝統を守りながら柔軟に変わり続け、酒々井発SAKE文化を全国や世界に向けて発信。時代とともに進化する老舗酒蔵です。

旭鶴

佐倉市馬渡918



天保元年より佐倉の地にて酒を醸す旭鶴。蔵の隣の八坂神社からの天然水を使用した酒造り。フラグシップの佐倉城は千葉の酒米にこだわった地産の酒です。

窪田酒造

野田市山崎685-2



明治5年より県最北の醸造の地野田で創業。利根運河沿いに蔵があり、酒造りに欠かせない良水で仕込まれています。代表銘柄「勝鹿」は辛口のお酒です。

滝沢本店

成田市上町513



成田山新勝寺の近くに酒蔵を構え、百薬の長と言われた井戸水から造られるのが代表銘柄「長命泉」。健康長寿のお祝いなどに人気なお酒です。

■水郷エリア

飯田本家

香取市小見川178



明治10年、香取郡小見川創業。米作りが盛んな地で伝統を絶やさず丁寧に酒造りを行っており、地元産の酒米を使い飲みごたえのある酒を目指しています。

東薫酒造

香取市佐原イ627



創業文政8年より佐原の地酒として愛され続けています。全国新酒鑑評会金賞を15回以上受賞し、日本酒好きを唸らせる酒造りをしています。

鍋店

香取郡神崎町神崎本宿1916



元禄2年創業。以来310年以上、伝統と手法を守りつづけている酒蔵です。スッキリとしてフルーティーな「仁勇」「不動」の両銘柄にはファン多数。

■銚子エリア

青柳酒造

山武郡横芝光町篠本726



古来より良水の地として知られた横芝光町篠本の酒造。しっかりと時間をかけて仕込まれるお酒は、香味の調和とすっきりとした喉越しが特徴です。

石上酒造

銚子市田中町7-1



関東最東端の銚子を代表する酒蔵の一つ。大谷石造りの石蔵にて、品質にこだわり酒造りをしています。代表銘柄「銚子の誉」は軽い酸味と辛味が特徴。

小林酒造場

銚子市松岸町2-78



明治7年に創業。品質第一をモットーに誠意を込めた酒造りをしています。人気銘柄の「祥兆」は、縁起の良い酒として愛されています。

■上総エリア

小泉酒造

富津市上後423-1



富津市で房総地酒を作る酒蔵。200年余りの歴史をもつ銘酒「東魁」を代表銘柄とし、自社の田んぼで育った米で酒造りをしています。

須藤本家

君津市青柳16-10



明治18年に創業。名水久留里の生きた水を使用し、高品質な酒造りを行っています。「酒造りは事業にあらず、家業なり。」

藤平酒造

君津市久留里市場147



久留里の名水を生かした酒造りを行う、享保元年創業の酒造。「福祝」は丁寧に仕込まれた、素直に「うまい」と感じられるお酒を目指しています。

宮崎酒造店

君津市戸崎1780



慶応2年より酒蔵を構え、150年以上の歴史を大切に伝統を守りながら酒造りをしています。代表銘柄「峯の精」はフルーティでさらりとした口当たり。

森酒造店

君津市愛宕202



名水の里、久留里の西方に位置する小さな酒蔵。手造りにこだわり、房総丘陵の自然の恵みと越後杜氏の熟練の技から「飛鶴」は生まれます。

吉崎酒造

君津市久留里市場102



城下町久留里で寛永元年に創業し、長い歴史を持つ酒蔵です。上総の名水久留里の水と、厳選した酒米で作られる銘酒「吉寿」が人気。

和蔵酒造

富津市竹岡1



江戸時代より君津にて「鹿野山」を醸してきた原本家と、明治7年より富津で「聖泉」を醸してきた池田酒造が統合し、和蔵酒造が誕生しました。

■九十九里エリア

梅一輪酒造

山武市松ヶ谷イ2902



九十九里の地酒としても名高い酒造。手作りの良さを生かした酒造りを心がけ、地元料理に合う味を追求し食卓に並ぶ高品質な日常酒を目指しています。

寒菊銘醸

山武市松尾町武野里11



130年以上の歴史がある九十九里を代表する酒蔵。焼酎やクラフトビールなども製造しています。地酒は香り高く旨味が強いのが特徴です。

花の友

山武市大堤438



千葉県山武市松尾の地酒。敷地内の井戸から湧き出る良質な水を使った「花いちもんめ」は、上品な香りとまろやかな味わいの人気銘柄です。

守屋酒造

山武市蓮沼ハ2929



創業明治26年創業。関東最大級の大型冷蔵庫により徹底した品質管理、千葉県産の米にこだわり作られる地酒は米本来のうまさ引き立つ香り高い味です。

■南総エリア

東灘醸造

勝浦市串浜1033



慶応3年創業。山から湧出する良水で仕込み、すっきりキレイのある味わいが特徴です。代表銘柄の一つ「東灘」はもちろん「とびっきり」も人気です。

稲花酒造

長生郡一宮町東浪見5841



文政年間より酒造りを続けており、伝統的な技術を継承しながら最新の技術にも挑戦しています。「純米かもし酒」は飲み飽きしない上品さが特徴です。

岩瀬酒造

夷隅郡御宿町久保1916



御宿海岸のほど近くに位置し、硬度が高くカルシウムが含まれた水が特徴。「山麩酏」で仕込む酒は旨味のある濃醇で酸味のしっかりとした味となります。

亀田酒造

千葉県鴨川市仲329



鴨川市の老舗酒造。全国で唯一明治神宮にご奉納するお酒を造っており、特別な日に利用されることも多く、日本を越え世界に誇れる商品を目指しています。

木戸泉酒造

いすみ市大原7635-1



創業明治12年の老舗酒蔵。醸造方法は高温山麩酏を永年より守り続け、添加物、農薬を一切使わないこだわりぬいた手法が特徴です。

豊乃鶴酒造

夷隅郡大多喜町新丁88



江戸天明年間に創業。建物は登録有形文化財に登録されています。淡麗辛口を目指した酒造りは、全国新酒鑑評会でも高く評価されています。

吉野酒造

勝浦市植野571



勝浦にて「素材を大切にし、昔ながらの手法を守り続ける」という基本姿勢にこだわり酒造りを行っています。仕込み水は蔵元の保有する山の自然水を使用。

『CHIBA SAKE』オリジナル企画

特別商品企画①：

「千葉銘酒8選」

『CHIBA SAKE』が自信を持っておすすめする、千葉県の日本酒を8種のセットにしました。

千葉県産米を全量使用し、千葉の名水で仕込んだ米と水にこだわった純米規格のお酒です。

それぞれの蔵のよりすぐりの1本なので、異なる味わい、香りを楽しめます。

フレッシュに飲みきりできる180mlサイズで、自宅での飲み比べや、ギフトとしてもぴったりの商品です。



- ①甲子 純米酒 ②仁勇 特別純米酒 ③東薫 純米吟醸酒
④聖泉 純米酒 ⑤岩の井 純米吟醸酒 ⑥寿萬亀 純米吟醸酒
⑦腰古井 純米吟醸酒 ⑧木戸泉 特別純米酒

特別商品企画②：

飯沼本家「甲子 純米大吟醸 13°C 山田錦」

アルコール度数を13度とワインと同様に低く設定し、飲みやすさと味わいのバランスを迫りました。味わい深く飲み飽きしない芳醇な香りと余韻が料理を一層引き立てます。

アルコール13度と未来への挑戦～Challenge～から13°+Cで「13°C」と冠しました。

世界の方々に日本酒の魅力をを知っていただきたいと海外向けに企画した商品です。『CHIBA SAKE』で日本市場先行発売となります。



『CHIBA SAKE』では、大切な方への贈り物や自分へのご褒美など、シーンに合わせて選べるバラエティ豊かなギフトセットを多種ご用意しています。

ギフトセット

CHIBASAKEでは、大切な方へのギフトや自分へのご褒美ギフトにシーンに合わせてお選びいただけるバラエティ豊かなギフトセットを多種ご用意しております。
贈られた方が楽しみ、喜んでいただけるように、厳選してお届けいたします。



<千葉県ゴールドメダリストセット A 全国新酒鑑評会 金賞>

飯沼本家 甲子 大吟醸 金賞受賞酒 720ml/東薫酒造 東薫 叶 大吟醸 瓶 720ml

2019年に行われた全国新酒鑑評会で金賞を受賞した清酒の飲み比べセットです。出品数857銘柄中、千葉県の清酒で金賞を受賞したのは3銘柄のみ。味・香りのバランス取れた芸術的な大吟醸です。蔵元でも生産量の少ない貴重な金賞受賞酒を飲み比べセットにしました。

<千葉県ゴールドメダリストセット B ワイングラスでおいしい日本酒アワード 最高金賞>

飯沼本家 甲子 純米吟醸 瓶 720ml/鍋店 仁勇 純米吟醸 New 720ml

2019年ワイングラスでおいしい日本酒アワードのメイン部門で最高金賞を受賞した2銘柄。なんと最高金賞の入賞率は6.4%! 生酒のようなフレッシュな味わいの「甲子 純米吟醸」、控えめ吟醸香とコクのある味わいの「仁勇 純米吟醸」、千葉が誇る純米吟醸酒をワイングラスでお楽しみください。

<千葉県ゴールドメダリストセット C 全国熱燗コンテスト部門金賞>

梅一輪酒造 特選梅一輪 吟醸純米 720ml/鍋店 仁勇 本醸造辛口 New 720ml

2019年全国燗酒コンテストで金賞を受賞した飲み比べセットです。全国268社の蔵元から選び抜かれた、お燗して美味しいお酒です。料理との相性がバツグンな「梅一輪 吟醸純米」と「仁勇 本醸造辛口」を40℃(ぬる燗)~45℃(上燗)でお楽しみください。

<千葉県産米セット Aセット>

亀田酒造 寿萬亀 純米吟醸 生貯蔵酒 720ml/鍋店 仁勇 特別純米 やちよ桜 720ml

千葉県産酒造好適米「総の舞」を使用して低温発酵で醸した飲み口のなめらかな「寿萬亀純米吟醸 生貯蔵酒」と、千葉県八千代市で栽培された「ふさこがね」を使用して食中酒にピッタリな「特別純米 やちよ桜」。千葉県産のお米と水で仕込んだ千産千消の飲み比べセットです。

<千葉県産米セット Bセット>

岩瀬酒造 岩の井 特別吟醸 総の舞 720ml/東薫酒造 東薫 特別純米ふさこがね 720ml

千葉県産の酒造好適米「総の舞」を用いた辛口で香り控えめの「岩の井 純米吟醸酒 総の舞」と、千葉県産「ふさこがね」を100%使用した後味スッキリ、やや辛口の「東薫 特別純米 ふさこがね」。千葉県産のお米と水で仕込んだ千産千消の飲み比べセットです。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 北総・水郷 Aセット>

飯沼本家 甲子 純米酒 瓶 720ml／滝沢本家 長命泉 吟醸辛口 瓶 720ml／東薫酒造 東薫 吟醸 二人静 720ml
酒々井の地で300年以上続く飯沼本家の旨口のお酒「甲子 純米酒」。成田山にある百葉の長と呼ばれる水源から造られる「長命泉 辛口吟醸酒」。水の里 佐原で江戸時代から続く東薫酒造のワインタイプの吟醸酒「東薫 吟醸 二人静」。北総・水郷の三銘酒を詰め合わせました。各蔵元の味わいの違いをお楽しみください。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 北総・水郷 Bセット>

旭鶴 特別純米酒 佐倉城 720ml／窪田酒造 特別純米酒 関宿城 瓶 720ml

江戸の東を守る要衝の地であり、徳川一族・譜代大名が入封する重要な藩の藩庁が置かれた佐倉城。戦国時代には関東の中心部における最重要拠点として北条方と上杉方の間で激しい争奪戦が繰り広げられた関宿城。スッキリとした辛口の「旭鶴 特別純米酒 佐倉城」、幅広い味わいと旨みの「特別純米酒 関宿城」。歴史ロマンを感じながら千葉の銘酒をお楽しみください。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 北総・水郷 Cセット>

飯田本家 大姫 吟醸辛口 惣兵衛 720ml／鍋店 仁勇 純米吟醸 New 720ml

香取市小見川産の酒造好適米「雄山錦」を100%使用したコクのある飲みごたえのある吟醸酒「大姫 吟醸辛口 惣兵衛」。やや控えめな吟醸香と適度なコクのある味わいが、バランス良く調和した「仁勇 純米吟醸」。2つの個性ある吟醸酒をお楽しみください。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 銚子・九十九里 Aセット>

青柳酒造 篠緑 純米酒 720ml／花の友 花いちもんめ 吟醸 720ml／守屋酒造 舞桜 こだわり純米「チーバくん」

古来より良水の地として知られる横芝光町篠本。その地で丁寧に醸造された淡麗辛口の「篠緑 純米酒」。山武市松尾の柔らかな軟水で仕込まれた、辛口でバランスが取れた旨味が特徴の「花いちもんめ 吟醸」。九十九里浜の真ん中、山武市で千葉県産米100%で醸造された、やさしく飲める「舞桜 こだわり純米」。九十九里地区蔵元の飲み比べをお楽しみください。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 銚子・九十九里 Bセット>

石上酒造 銚子の誉 純米酒 720ml／寒菊名醸 総乃九十九里 純米吟醸 720ml

関東最東端の酒蔵、石上酒造。100%千葉県産米を使用して仕込んだ淡麗辛口の「銚子の誉 純米酒」。九十九里の穀倉地帯の中心に位置する創業130年の寒菊銘醸。千葉県産米の旨味と甘味を味わえる濃口の「総乃九十九里 純米吟醸」。銚子と九十九里のお酒の飲み比べをお楽しみください。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 銚子・九十九里 Cセット>

梅一輪酒造 梅一輪 大吟醸 720ml／小林酒造場 祥兆 大吟醸 720ml

九十九里地区と銚子地区の大吟醸の飲み比べセットです。上品な果実香の「梅一輪 大吟醸」と、芳醇な吟醸香の「祥兆 大吟醸」。大吟醸の香り・味わいの違いをお楽しみください。冷や、または常温でお飲み頂くのがオススメです。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 上総・南総 Aセット>

小泉酒造 東魁 純米酒 720ml／森酒造 飛鶴 純米吟醸 720ml／和蔵酒造 聖泉 吟醸酒 720ml

富津市の小泉酒造と和蔵酒造と君津市の森酒造店。爛酒に向いた、やや辛口の純米酒「東魁 純米酒」と軽快な飲み口の「飛鶴 純米吟醸」、スッキリとした辛口「聖泉 吟醸酒」。水と良い米に恵まれた上総地区の飲み比べセットです。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 上総・南総 Bセット>

東灘醸造 東灘 特別純米 朝市娘 720ml／稲花酒造 稲花 純米かもし酒 720ml／亀田酒造 寿萬亀 特別純米酒 720ml

勝浦市の東灘醸造、一宮市の稲花酒造、鴨川市の亀田酒造。落ち着いた味わいの「東灘 特別純米 朝市娘」、上品で軽快な味わいの「稲花 純米かもし酒」、口あたりまろやかでスッキリとした味わいの「寿萬亀 特別純米酒」の三本セットです。知るぞ人知る南総地区の蔵元の飲み比べをご堪能ください。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 上総・南総 Cセット>

岩瀬酒造 岩の井 山廃辛口純米 720ml／木戸泉酒造 寿萬亀 特別純米酒 720ml

御宿町の岩瀬酒造、いすみ市（大原）の木戸泉酒造。共に地元で絶大な支持を得ている蔵元です。しっかりとした味わい「岩の井 山廃辛口純米」、重厚でキレのある味わいの「木戸泉 純米 醍醐」。山廃仕込みの適度な酸と力強くコクのある味わいをお楽しみください。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 上総・南総 Dセット>

藤平酒造 久留里城 純米酒 720ml / 豊乃鶴酒造 大多喜城 純米酒 720ml

戦国時代、里見氏と北条氏の激戦が広げられた久留里城。また、徳川四天王のひとり本多忠勝公が初代城主とする大多喜城。久留里の名水を感じられるクリアな味わい「久留里城 純米酒」と米の旨味を感じられる辛口の「大多喜城 純米酒」をセットにしました。歴史ロマンを感じながら千葉の銘酒をお楽しみください。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 上総・南総 Eセット>

吉崎酒造 吉寿 純米吟醸 瓶 720ml / 吉野酒造 腰古井 吟醸辛口 720ml

城下町久留里で寛延元年創業の吉崎酒造と勝浦で天保年間に創業した吉野酒造。純米のふくよかさと吟醸のすっきりさを合わせ持った「吉寿 純米吟醸」、丸みある熟成感とキレがある吟醸つくりの「腰古井 吟醸辛口」。共に名水を使用して仕込まれた千葉の銘酒です。

<千葉ご当地銘酒の旅セット 上総・南総 Fセット>

宮崎酒造店 峯の精 旨辛吟醸酒 720ml / 須藤本家 天の原 吟醸 720ml

君津市の宮崎酒造店と須藤本家。コクのある飲みくちと豊潤味わいの「峯の精 旨辛吟醸酒」と、スッキリした辛味があり食中酒にもおすすめ「天の原 吟醸」。蔵元数が千葉県内最多の酒造りの町、君津市のお酒をセレクトしました。良い水と良い米で仕込まれた銘酒の飲み比べをお楽しみください。

<がっつんと辛口 SOOOO!STRONG!>

寒菊銘醸 寒菊 総乃九十九里 淡麗大辛口 720ml / 東魁 与三郎 超辛口 720ml

辛口のお酒が好きな方に贈る「寒菊 総乃九十九里 淡麗大辛口」と「東魁 与三郎 超辛口」。日本酒度は「淡麗大辛口」が+10、「与三郎超辛口」が+8とかなり辛めですが、酸をおさえているので飲み飽きしないキリッとしたお酒になっています。

<良き水 GENSEN2 Aセット 吟醸>

飯沼本家 甲子 吟醸辛口 720ml / 吉崎酒造 古寿 吟醸酒 720ml

飯沼本家がある酒々井町は町名の由来にもなっている「酒の井」伝説が残っています。孝行息子が見つけた井戸から酒が湧き出てきたという伝説で、古くから米造りと酒造り、そして良質の水が知られていた地域です。吉崎酒造のある久留里は千葉県唯一の「平成名水百選」に選ばれました。「上総堀り」による地下水の自噴井戸が約200以上確認されており、県内各地から水を汲みに来る名水の里です。良質の水で仕込まれた吟醸酒の飲み比べをご堪能ください。

<良き水 GENSEN2 Bセット 純米>

藤平酒造 福祝 特別純米酒55% 720ml / 吉野酒造 腰古井 純米酒 720ml

平成の名水百選に選ばれた「久留里の名水」が湧き出る町、久留里から藤平酒造、長さ150mの洞窟から引き入れる山の自然水で仕込む吉野酒造と、水にこだわった蔵からそれぞれ定番酒をセレクトしました。良質の水仕込まれた純米酒の飲み比べをご堪能ください。

<EAT Selection BEEF>

飯沼本家 甲子 純米磨き八割 720ml / 木戸泉酒造 木戸泉 自然米山田錦 火入れ 720ml

比較的味付けの濃い肉料理に合う日本酒をピックアップ。木戸泉は原料にこだわり、須賀利治氏の手がけた希少な自然農産山田錦を全量使用。甲子は商品名にもあるように精米歩合80%と磨きを抑えたことで、米本来の旨みをしっかりと感じるすることができます。例えば白いごはん焼肉の相性が良いように、日本酒と肉料理だって抜群に合うんです。肉料理とワインも良いですが、ぜひ日本酒もお試しくください。

<EAT Selection FISH>

岩瀬酒造 岩の井 純米吟醸 月の砂漠 720ml / 和蔵酒造 聖泉 純米酒 720ml

海に囲まれた千葉県では美味しい魚介料理が沢山。「岩の井 月の砂漠」はスッキリした飲み口と程良いコクが特徴的で、定番のお刺身から魚介類の塩焼きなどと相性抜群。「聖泉 純米酒」は心地よい酸が料理の味を引き立てます。鰻のなめろうや煮付など、しっかりした味付けのお料理と相性が良い純米酒です。

昨年千葉県を襲った台風被害。復旧、復興に向けて歩き出したのも束の間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出禁止、自粛ムード、イベントキャンセルにより、日本酒の販売量は大きく落ち込み、今、千葉県内の蔵元は苦境に立たされています。「...このままでは千葉県の蔵元や日本酒の文化が衰退してしまう!」この状況をなんとか打破しようと県内28の酒蔵が集まり、新たなプロジェクトをスタートさせました。**日本酒の魅力を多くの人々に伝え、日本酒の力で千葉県を元気にしたい。**そのために、まずは皆様に千葉県の美味しい日本酒を飲んで知っていただき、このプロジェクトへの支援をお願いしたいと思います。

また、返礼品（リターン）には、千葉県の日本酒の美味しさに出会える、**オリジナルギフトセット22商品をご用意しました。**地域の自然や歴史、文化を象徴し完成する日本酒は、千葉県の豊かさや魅力がぎゅっと詰まった一品です。そんな日本酒が混迷する地域経済を元気にする象徴となり、日本酒から食や暮らしや観光など、千葉県の楽しさが再発見されることを目指しています。

<募集サイト> **FAAVO** 千葉幕張
 <URL> <https://camp-fire.jp/projects/view/325837>
 <応募概要>

名称：コロナ × 台風被害に負けるな！
 千葉県のおいしいお酒を飲んで蔵元を応援
 起案者名：CHIBA SAKE プロジェクト
 応募期間：16日間 2020年9月14日(月)～2020年9月29日(火)
 目標：支援金額 50万円



本サイト概要

『CHIBA SAKE』
<https://chibasake.com>



- オープン日：令和2年10月1日（木）
- 内容：日本酒137種類、果実酒他46種類
 コラボ商品、オリジナルラベル
 ギフトアイテム（22種類）
 蔵元紹介



◀TOPページ

@chibasake_info/



@chibasake1001



@chibasake_info



▲蔵元紹介ページ



▲商品詳細ページ

<本件に関するお問い合わせ先>

CHIBA SAKE.com 広報事務局（幕張PLAY株式会社内） 石井貴美子
 携帯：090-2425-4923 Mail：m-play@makuhari-play.jp
 ホームページ：http://www.chibakensyuhan.co.jp/